

## 地域再生計画に係る事業の効果検証

### 1 白山の恵み、人の交流、埋もれた資源を利活用した「白山おもてなし再生 プロジェクト」

計画期間	事業概要	担当課	適用する制度	事業費(R元)	交付金等(R元)		
				[単位:円]	[単位:円]		
H27～R元 (2015～2019)	道の駅「めぐみ白山」における観光情報コーナー整備実施設計	道の駅推進室	地域再生戦略交付金	-	-		
評価	評価理由	次年度以降の対応方針			総合戦略推進委員会の意見		
		区分	今後の方針				
地方創生に効果があった	「道の駅」めぐみ白山が開業し、山ろく地域の情報発信や特産品などを紹介、販売することで誘客の増加につながった。観光施設の一つが年度途中で廃業し、全体的な伸び率は落ちているが、「めぐみ白山」の集客効果により微増している。	事業の継続	既存道の駅との連携を強化し、観光施設への誘客を促進する。		無		
業績評価指標		単位	基準値	基準年月	実績値(R元)	目標値	目標年月
既存道の駅への誘客		千人	257	H27	346	269	R2.3
観光地(施設)への誘客		千人	2,626	H27	1,805	2,757	R2.3
農産物の生産量の向上		t	1,401	H27	1,223	1,415	R2.3
農産物の生産額の向上		千円	244,393	H27	230,820	246,836	R2.3

### 2 多世代参加による生涯健康・活躍を目指す「ごっちゃん」プロジェクト

計画期間	事業概要	担当課	適用する制度	事業費(R元)	交付金等(R元)		
				[単位:円]	[単位:円]		
H28～R2 (2016～2020)	生涯活躍のまちの形成	長寿介護課	生涯活躍のまちの形成	-	-		
評価	評価理由	次年度以降の対応方針			総合戦略推進委員会の意見		
		区分	今後の方針				
地方創生に効果があった	自治会室での地域の課題・取組数で増加が見られているため。	事業の継続	社会福祉法人佛子園が地域健康促進施設「B's」を拠点に事業を継続しており、今後も「ごっちゃんまぜ」で暮らせる地域・多世代交流等を支援する取り組みを進める。		無		
業績評価指標		単位	基準値	基準年月	実績値(R元)	目標値	目標年月
自治会室での地域の課題・取組数の向上		件	3	H28	64	30	R3.3
出城地区地域健康促進活動参加者数の向上		%	10	H28	6.2	30	R3.3
北安田町の世帯数の増加		世帯	630	H28	646	660	R3.3
出城地区介護保険要介護認定者数増加の抑制		人	256	H28	296	286	R3.3

### 3 白山手取川ジオパークを活用したプロモーション事業

計画期間	事業概要	担当課	適用する制度	事業費(R元)	交付金等(R元)		
				[単位:円]	[単位:円]		
H29～R元 (2017～2019)	ジオパーク誘客推進、プロモーション活動	ジオパーク・エコパーク推進課	企業版ふるさと納税	10,587,668	10,000,000		
評価	評価理由	次年度以降の対応方針			総合戦略推進委員会の意見		
		区分	今後の方針				
地方創生に効果があった	魅力あるガイド付きジオツアーを実施するため公認観光ガイド養成講座を実施し、R元年度は新たに6名の公認観光ガイドが登録された。ツアー参加者数は指標値に向けて着実な増加とは言えないが、年度末期の世界事情などを考えれば保っている。観光入込客数も同様だが、誘客の下地作りや地域意識向上に着実に繋がっている。	事業の継続	引き続き、魅力的なツーリズムの確立に向けて、公認観光ガイド養成講座を継続して開講するとともに、市観光連盟、旅行業者、バス事業者との連携により、総合的な取り組みを実施し、プロモーション誘客促進を図る。		無		
業績評価指標		単位	基準値	基準年月	実績値(R元)	目標値	目標年月
ツアー参加者数		人	0	H28	195	400	R2.3
観光入込客数		人	5,200,000	H28	4,298,860	5,500,000	R2.3

### 4 白山の恵みと人集い、活力あふれるまちづくり計画

計画期間	事業概要	担当課	適用する制度	事業費(R元)	交付金等(R元)		
				[単位:円]	[単位:円]		
H29～R3 (2017～2021)	市道、林道の整備	土木課	地方創生道整備推進交付金	446,440,000	223,220,000		
評価	評価理由	次年度以降の対応方針			総合戦略推進委員会の意見		
		区分	今後の方針				
地方創生に非常に効果的であった	本地域再生整備計画では、道路整備により狭隘区間の解消により交通事故が目標値をクリアしている。	事業の継続	市道整備と林道整備を一体的に行うことにより、効率的かつ効果的に観光振興、交流人口の拡大、観光入り込み客数の増加や間伐材供給量の増加といった効果が期待できる。		無		
業績評価指標		単位	基準値	基準年月	実績値(R元)	目標値	目標年月
観光入込客数の増加		千人	5,183	H27	4,298	5,530	R4.3
工場製品出荷額の増加		億円	4,944	H26	6,609	5,439	R4.3
交通事故発生件数の減少		件/年	387	H27	201	251	R4.3
間伐材供給量の増加		m <sup>3</sup> /年	6,546	H27	4,900	12,503	R4.3

## 5 鉄道施設を活用した広域観光振興事業

計画期間	事業概要	担当課	適用する制度	事業費(R元)	交付金等(R元)		
				[単位:円]	[単位:円]		
H30～R2 (2018～2020)	・観光プラン、ビジターセンター等	白山総合車両所 等活用対策室	地方創生 推進交付金	18,546,000	9,273,000		
評価	評価理由	次年度以降の対応方針			総合戦略推進委員会の意見		
		区分	今後の方針				
地方創生に効果が あった	今年度は観光プラン策定や映像 コンテンツ作成を実施し、映像コ ンテンツに関しては四季折々の映 像を道の駅等の主要観光施設で 放映し、観光施設への周遊促進 につなげている。しかし、ホワイト ロードの法面崩落、台風被害によ る北陸新幹線不通等の影響によ り、KPI実績は伸びていない状況 である。 ビジターセンター基本設計業務が 完成し施設の概要が定まった。ま た、これまで日数を要していた関 係機関との調整や協議が進んだ ことにより、新聞等で情報発信が 出来た。そのためビジターセン ターに対する期待感が周りに広ま り、鉄道のまち白山としての知名 度アップにつながったと考えられ る。	事業の継続	ビジターセンターが建設され ることによって新たな観光誘 客の増加が予想されるため、 今後魅力ある施設整備を目 指し、取り組みを強化してい くこととする。 観光連盟等の関係機関と連 携し、KPI達成に向けて観光 プランに沿った取り組みを強 化する。		無		
業績評価指標		単位	基準値	基準年月	実績値(R元)	目標値	目標年月
観光入込客数		人	4,986,391	H29	4,298,860	5,514,000	R3.3
宿泊者数		人	215,776	H29	212,710	257,000	R3.3
外国人来訪者数		人	5,317	H29	7,316	5,680	R3.3

## 6 白山市SDGs未来都市計画推進事業

計画期間	事業概要	担当課	適用する制度	事業費(R元)	交付金等(R元)		
				[単位:円]	[単位:円]		
R元～R3 (2019～2021)	SDGs推進本部運営、データ利活 用事業、教育エリアの構築、関 係・交流人口創出 等	SDGs・ 地方創生推進室	地方創生 推進交付金	29,092,200	14,546,100		
評価	評価理由	次年度以降の対応方針			総合戦略推進委員会の意見		
		区分	今後の方針				
地方創生に効果が あった	事業初年度は市内の課題抽出等 の調査の実施や学習環境の整備 と並行してイベント等を開催した。 人口減少の歯止めにはなってい ないが、本事業に賛同する県外 企業があり、ある程度効果が見ら れた。	事業の継続	引き続き山ろくにキャンパス を有する金沢工業大学等と 連携し、関係・交流人口の拡 大につなげる取り組みを強化 する。		無		
業績評価指標		単位	基準値	基準年月	実績値(R元)	目標値	目標年月
0～64歳の山間部(山ろく地域)の人口		人	3,385	H30	3,229	3,310	R4.3
山間部への進出・参画企業数		社	0	H30	5	15	R4.3
子供、女性、高齢者、障害者、介護者等が目 治運営に参画し、企業等と社会課題に取り 組む件数		件	0	H30	5	15	R4.3
データ活用学習の女性の受講述べ人数		人	0	H30	10	100	R4.3

## 7 白山ブランドの活用による「地域の稼ぐ力」を引き出す観光地域づくり事業

計画期間	事業概要	担当課	適用する制度	事業費(R元)	交付金等(R元)		
				[単位:円]	[単位:円]		
R元～R3 (2019～2021)	観光誘客推進事業、日本版DMO 推進事業、三大都市圏重点プロ モーション事業	観光課	地方創生 推進交付金	10,925,478	5,462,739		
評価	評価理由	次年度以降の対応方針			総合戦略推進委員会の意見		
		区分	今後の方針				
地方創生に相当程 度効果があった	灯りつなぐ白山の開催が定着 し、宿泊客においても認知され始 めた。 東京で開催した「いいとこ白山in 東京」により、認知度の向上及び 市出身者と連携した広告宣伝の 体制が確保された。	追加等更に発展 させる	一里野温泉への宿泊客増加 を目指す。 観光特使と連携した3大都市 圏での誘客宣伝を進める。		無		
業績評価指標		単位	基準値	基準年月	実績値(R元)	目標値	目標年月
観光入込客数		人	5,444,000	H30	4,298,860	5,528,000	R4.3
着地型旅行商品利用者数		人	1,000	H30	1,530	1,700	R4.3
白山市観光連盟ホームページアクセス数		件	91,000	H30	102,834	103,000	R4.3
外国人宿泊者数		人	3,600	H30	5,282	3,820	R4.3